

はち ろう がた

呂八郎潟 広報

平成17年

12月

No.546



祝

町道中央線 竣工式

11月4日、町道中央線竣工式が湖東3町商工会八郎潟事務所前の路上で行われ、町民多数が見守る中、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏に合わせて八郎潟幼稚園園児の歩き初めが行われ、竣工を祝いました。



町道中央線が竣工

着工から12年 念願の開通を祝う

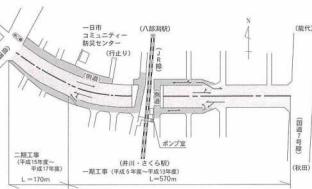
11月4日、町道中央線竣工式が湖東三町商工会八郎潟事務所前の路上で挙行されました。

当団は、町関係者や工事関係者、多数の町民の方々が参加、はじめに土橋町長が式辞、来賓を代表して土橋議会議長が祝辞を行いました。その後、テープカットが行われ、八郎潟幼稚園の園児が陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏に合わせて歩き初めを行いました。

町道中央線は、八郎潟町字家ノ後、川崎字昼夜地内のJR奥羽線を挟んだ東西アクセス道路として、平成5年度から工事が行われ、平成13年度に第一期工事が完成、平成15年度から第二期工事が行われ、このたび10月31日に工事が完了しました。着工から12年、総額27億3千2百万円をかけて進めてきた道路が開通しました。

本線の完成は、交通混雑の緩和に役立つと共に、良好な市街地形形成を目指した町づくりのために必要な路線として、五城目八郎潟インター開通に伴う、高速交通体系の道路として、今後の八郎潟町の発展に大きく寄与するものと期待されています。

平面図及び交通案内概要図



東北電力秋田営業所、ユアテック秋田営業所より 防犯灯13基寄贈されました

11月8日、東北電力株式会社秋田営業所所長、本間弘信氏と株式会社ユアテック秋田営業所所長、伊藤久利氏が八郎潟町役場を訪れ、東北電力の本間弘信氏より防犯灯の目録が町長へ手渡されました。

これは「明るい街づくり」への支援と安全・防犯対策の一環に役立ててもらおうと、東北電力株式会社秋田営業所並びに株式会社ユアテック秋田営業所より寄贈されたものです。寄贈された街灯は、既存の街灯を取り替えるもの9基、新設4基の計13基で、12月中旬頃までに、町内各所へ順次設置される予定です。



小柳洋樹さん
統計調査員の功績により
表彰されました

11月18日、秋田県において秋田県統計労働者表彰式が行われ、本町統計調査員の小柳洋樹さん（二日市）が多年にわたる統計調査員としての功績が認められ、秋田県知事から表彰されました。

11月17日、秋田市文化会館で第38回秋田県更生保護研修大会が開催されました。この大会で、本町の保護司2名が、犯罪予防や更生保護活動に尽力されている日頃の功績が認められ表彰されました。表彰を受けたのは次の方々です。

東北地方更生保護委員会委員長表彰
小柳忠光さん（一日市）
秋田県保護司会連合会長表彰
渡辺アヤ子さん（大道）

**更生保護の功績により
2名の方が表彰を受けました**



八郎潟町表彰条例に基づく平成17年度表彰式が11月4日、八郎潟町農村環境改善センターで行われました。

この表彰式は、本町の行政・産業・文化などの発展・向上に功績のある方を表彰するものです。今年度は有功者1名、労働者7名の合計8名の方々が表彰されました。

平成17年度

八郎潟町表彰式

功労者表彰

有功者表彰



村井 清敏さん
(夜叉袋)

多年にわたり文化財保護審議委員会委員として文化財保護の推進に寄与されました。



藤井 笑子さん
(上昼根)

多年にわたり図書館協議会委員として読書普及の推進に寄与されました。



佐藤 孝至さん
(中鳴)

多年にわたり図書館協議会委員として読書普及の推進に寄与されました。



北嶋 蓉子さん
(夜叉袋)

多年にわたり人権擁護委員として人権相談や人権活動の推進に尽力されました。



石川 忠雄さん
(昼夜根下)

永年にわたり消防団員として地域・郷土の防火意識の向上、防火思想の普及に貢献されました。



齊藤 一彦さん
(小池)

永年にわたり消防団員として地域・郷土の防火意識の向上、防火思想の普及に貢献されました。



松田 一成さん
(夜叉袋)

永年にわたり消防団員として地域・郷土の防火意識の向上、防火思想の普及に貢献されました。



小野ノブ子さん
(中田)

永年にわたり交通指導隊員として交通安全の推進に寄与されました。



催は初めてでしたが、単独での開催も多く、また発表会も開催され、詩吟同好会や小野恵子創作バレエ研究所など16団体が参加し、にぎやかな2日間でした。

八郎潟町
芸文フェスティバル
多数の作品展示、発表会

日、30日の
2日間、教
育委員会と
芸術文化協
会の共催に
よる芸文フ
ェスティバ
ルが八郎潟
町農村環境
改善センタ
ーで開催さ
れました。

除雪作業をご理解とご協力をお願いします

厳しい冬、今年も雪になやませられる季節がやってきました。

町では冬季の迅速な除雪作業を行い、交通の確保に努めてまいりますので、作業の際には、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★ 6つのマナーを守りましょう ★

- ①路上駐車は除雪作業の妨げになりますので、絶対にしないでください。
- ②除雪車が通った後の寄せられた雪は、再び道路に出さないでください。
- ③屋根や敷地内の雪は道路に出さないでください。
- ④石垣やブロックの壁（障害物）など、雪で見えにくくなる物には、わかりやすい目印をしてください。
- ⑤道路に突き出している屋根の雪は、早めに取り除いてください。
- ⑥路上にはみ出している枝等は剪定し、除雪作業の妨げにならないようにしてください。

★ 新雪5cm以上で除雪を開始します ★

町では5cm以上の新雪があった場合、または予想される場合に除雪作業を開始し、路面管理の向上に努めます。作業は町直営除雪車5台、スノーハンター1台（歩道専用）と委託業者で行います。

除雪の作業時間は、通勤・通学路を確保するため原則として早朝から開始し、午前7時までには完了することにしています。

なお、歩道除雪については、児童・生徒の安全を考慮し、通学路を優先的に行います。

★ 地域のご協力が必要です ★

交通確保のため、全力で除雪作業にあたりますが積雪量が多くなるとトラブルも発生します。特に、狭い道路、袋小路など、除雪しにくい道路については、スムーズな除雪作業ができるよう各家庭や地域住民のご協力をお願いします。

また、朝夕の散歩やジョギングは、黒っぽい服装を避け、目立つ色の服を身につけるなど安全を確保しましょう。

問い合わせ先 役場建設課 ☎ 875-5809

☆個人が運搬排雪する場合は次の指定地へお願いします



・八郎潟展示館（うたせ館）

駐車場隣の町有地



・夜叉袋（通称三枚橋付近）



問い合わせ先
875-2022

畠山

◎日時
平成18年1月1日
午前零時スタート
○集合場所
一日市コミュニティ防災センター
※12月31日午後10時30分までに
お集まりください。

参加者募集中！



県内最初の行事…

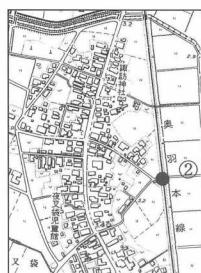
一日市裸参り

冬期間の踏切通行止めのお知らせ

「冬期間の踏切事故防止」のため、次の踏切道が全面通行止めになりますので、ご協力をお願いします。

○期間 平成17年12月1日～平成18年3月10日

○踏切名 ①鳩ノ崎踏切 ②大道踏切



町の出来事・話題

恒例の八郎湯小学校学習発表会

子供たちの元気な発表で大盛り上がり

10月29日、八郎湯小学校の体育館で学習発表会が開催されました。当日は時折パケツをひっくり返したようななどしゃぶりとなるあいにくの天気でしたが、我が子や孫の発表を見ようと多くの方が訪れ、児童たちの雨を吹き飛ばすような元気いっぱいの発表

に見入って、時にはコミカルな演技に会場中が笑いに包まれていました。

各学年による劇や合唱など、練習の成果を存分に發揮した児童たちの発表に、父兄の皆さんも子供たちの成長を感じているようでした。



第7回高齢者福祉大会

出演者の迫真的演技に大盛況

11月7日、町と町老人クラブ連合会主催による高齢者福祉大会が農村環境改善センターで開催されました。

これは、町内の高齢者の皆さんが自ら計画した催し物で、今年で7回目。当日は200名を超す大盛況となりました。

第一部では八郎湯町公民館長の北嶋雄一氏の、「八郎湯町の中昔の話」と題して

の講演や、作文の朗読などが行われ会場から大きな拍手がおこられました。

統べ第二部では、八老連有志、幼稚園、保育園、民生児童委員女性部、詩吟同好会、民謡同好会などの皆さんが踊り・歌・寸劇などを披露。訪れた方々は笑顔のたえない楽しい一時を過

八郎湯町高齢者福祉大会



八郎湯町消防団「火の用心」と「無火災」を祈り駆付訓練

11月6日、八郎湯町消防

団が南秋つくし苑付近を火災想定現場として、毎年恒例の駆付訓練を行いました。

午後2時、全町に鳴り響いた火災発生のサイレンを

合図に、各分団の消防車が次々と駆け付け、迅速に消火作業にあたり消防任務を完了しました。

その後、馬場目川竜馬橋の西側堤防へ移動

し、全分団による一斉放水が行わ

れました。



中学生の「税についての作文」で 八郎湯中学校の2名が入選

国では国民各層に広く税を正しく理解して頂くため

の租税教育推進活動の一環として中学生の作文募集中

業（題名「税についての作文」）を実施しており本年で39回となるこの事業で、このほど、入選者が発表され、

本町では、八中2年の工藤瑠さんと同3年の小野華奈さんとの2名が入選・表彰さ

れました。

県では、応募3,293名、参加校77校となつておりま

す。

○秋田県納稅貯蓄組合

連合会長賞

八郎湯中学校2年

工藤 瑠

「幸せのために」

八郎湯中学校3年

小野 華奈

「生活の中の必需品・税金」

小野華奈さん（一日前市）



全国では、応募約42万、

参加校約6千4百校、秋田

税金」

工藤 瑠さん（真坂）

安来節とこきりこの

体験講座が行われました。

八郎潟町文化体験プログラム支援事業として、中学校の1年生が11月8日、「どじょうすくい」で知られる安来節を、11月24日には小学校の4年生と6年生が日本最古の踊りとされるこきりこの体験をしました。

中学校の体育館で行われた安来節の体験では、島根県安来市の安来節保存会から3人の講師の方が訪れ、「どじょうすくい」の指導を行いました。

講師の先生が本場のどじょうすくいを踊ると、その腰つきや表情豊かでひょうきんな踊りに生徒たちは大笑い。



第42回秋田県中学校秋季総合体育大会 女子バドミントン部団体優勝

第42回秋田県中学校秋季総合体育大会が行われ、各種目の県結果は次のとおりです。

◎ソフトテニス
男子団体 3位

葛岡 義人
3回戦敗退

◎剣道
女子団体 3位

◎バドミントン
女子団体 優勝

千田 安田組
予選リーグ敗退

◎柔道
女子個人 渡部 棍子
初戦敗退

◎卓球
男子団体 3位

工藤奏・工藤優組
初戦敗退

◎バスケット
女子バスケット
準優勝 鈴木優嘉
後藤 拓弥
初戦敗退

◎バドミントン
女子ダブルス 優勝
中道・工藤組
準優勝 斎藤・菊地組
3位 小野・相馬組
女子シングルス
準優勝 鈴木優嘉

ベスト8
爪林・川口組
千田 安田組
予選リーグ敗退

◎柔道
女子個人 渡部 棍子
初戦敗退

◎卓球
男子団体 3位

工藤奏・工藤優組
初戦敗退

◎バスケット
女子バスケット
準優勝 鈴木優嘉
後藤 拓弥
初戦敗退

ハ小スポーツバドミントン 第3回東北小学校県対抗 バドミントン大会 優勝、準優勝

第3回東北小学校県対抗
バドミントン大会が、11月12日、13日、福島県猪苗代

会から6人の講師の方が訪れ、竹を指先で回して打ち鳴らす楽器「筑子竹」のほか、男子児童には放下僧のささら踊り、女子児童にはこきりこ踊りの指導を行いました。

児童たちは踊り慣れた日市盆踊りとは違った足運びに戸惑いながらも、「ささら」と「筑子竹」といった珍しい楽器に触れ、講師の先生の動きを真似ようと夢中になつていました。

農村環境改善センターで行われたこきりこの体験では、富山県南砺市の筑子唄保存会から6人の講師の方が訪れ、竹を指先で回して打ち鳴らす楽器「筑子竹」のほか、男子児童には放下僧のささら踊り、女子児童にはこきりこ踊りの指導を行いました。

児童たちは踊り慣れた日市盆踊りとは

も全試合に浜野夏実さん
(6年)がシングルスに出場し、宮城県には惜しくも敗北したものの東北4県には勝利し、準優勝を飾りました。

この大会は2シングル、

1ダブルスの3試合で勝敗を決める団体戦ですが、男の子秋田県チームは全試合に甲谷望さん、村井拓郎さん(6年)がシングルスに出場し、東北5県に全勝、初優勝を飾りました。

また、女子秋田県チーム



浜野さん、甲谷さん、村井さん(左から)

平成
18年度

八郎潟保育園 入園のご案内

保育園は、保護者が働いていたり疾病にかかっているなどの理由で、家庭で保育することができない就学前までの児童を保護者にかわって保育する児童福祉施設です。

このたび、平成18年度の八郎潟保育園入園の申し込みを募集します。

申込書配付期間

12月19日～26日

申込書配付場所

役場福祉保健課6番窓口

新規入所希望者の受付 及び面接

○受付面接日時

平成18年2月2日（木）

午前9時～午後7時

○面接場所

役場福祉保健課6番窓口

面接を受ける方は、子どもや家庭の事情に詳しい方がおいでください。

※産休明け就労等で、平成18年度途中の入所を希望する方も申しあさい。

継続入所希望者受付期間

平成18年2月6日～10日

○受付場所

役場福祉保健課6番窓口

地域子育て支援センター

“はっぴい”からのお知らせ

◆赤ちゃん広場

○日時 12月2日（金）

午前10時～12時

○場所

八郎潟町保健センター

○対象

1歳3ヶ月位の赤ちゃんが対象

※今回は、「知つておきた

い赤ちゃんの病気・ママができる応急手当」について、保健師さんから話していただきます。

※12月20日は、「お楽しみく

りスマス会」です。

◆げんきっこ

広場であそぼ

○時間

12月7日（水）

14日（水）

20日（火）

○場所

八郎潟町保健センター

※自然物を使ってクリスマスの飾りを作りましょう。

※新年の「げんきっこ」広場は

1月11日からです。

○問い合わせ先

八郎潟保育園

☎ 875-5172

樂器を使って遊んだり、
保育士の劇（3匹のこぶた）
を見て楽しみましょう。

新年の「げんきっこ」広場は

1月11日からです。

問い合わせ先

役場福祉保健課

☎ 875-5172

保育園へ入所できる基準

◆一時保育

①保護者が家庭の外で仕事をしている場合
②保護者が家庭内で日常の家事以外の仕事をしている場合
③母親が出産前後の場合
④保護者が病気等で入院や通院をしており保育ができない場合
⑤家庭内に長期にわたり疾病的状態にある人、または精神もしくは身体に障害を有する同居の親族がいて、保護者がいつもその介護にあたっている場合

⑥震災・風水害・火災、その他の場合
⑦産休明け（生後2ヶ月）の赤ちゃんから保育します。
※このほかにも、赤ちゃん広場、移動子育てサロン、きみきみ遊びなどを実施しています。

が一時的に家庭で保育できなくなつた際に預かります。

◆延長保育
それぞれの家庭の事情をお聞きし、それに合わせて保育する時間を配慮します。

◆世代間交流
栄養苑やうたせ苑のお年寄りと交流しています。

◆乳児保育
産休明け（生後2ヶ月）の赤ちゃんから保育します。

◆地域子育て支援センター
○子育ての悩みや迷いの相談

○保育園に入っていない乳幼児を対象に日時を決めて保育園を開放しています。（わくわく

広場）なども実施しています。

八郎潟保育園ではこんなことをしています

◆地域子育て支援センター
○子育ての悩みや迷いの相談

○保育園に入っていない乳幼児

を見学することができます。



八郎潟保育園
☎ 875-5172



ノロウイルスによる感染症
(感染性胃腸炎の一種)が増えて
います。

● 症状 嘔吐、下痢、腹痛で、
症状に応じて医療機関を受診し、
安静にしましょう。高齢者や乳
児は脱水をおこすことがあります。
意が必要。

● 感染経路 感染者の便と吐物
を通して人から人の感染
・ノロウイルスに汚染された食
品や飲料水の摂取による感染
・汚染された器具(ドアノブ、
蛇口、手すり、便座等)に触っ
た手から口へ入って感染
します。次のように注意しまし
ょ。

◎ 寒い季節に運動するときの注意

◎ インフルエンザに用心

今年の「健康日本21全国大会」
のテーマは、「良い生活習慣は、
気持ちがいい!」 1に運動 2
感染経路を断つ
感染者のせき、くしゃみなど
に食事 しつかり禁煙 5にク
スリ」でした。糖尿病をはじめ
とした生活習慣病の予防のため
自分の食事や運動に気をつけよ
うという機運が高まってきてお
ります。次のように注意しまし
ょ。

*消毒液の作り方—水5リット
ルに対し、漂白剤50ccを加え
て使用。キッチンハイターであれ
ばキャップ2杯半。

(1)汚物の処理は、手袋・マス
クを着用し、すぐに行いまし
ょ。

(2)使い捨てのペーパータオル
等で汚物が飛び散らないよう
に、静かにふき取りましょう。

(3)その後、塩素系漂白剤で消
毒しましょう。



保健
センター
だより

☎875-2800

ノロウイルスに ご注意

ノロウイルスによる感染症

行うようにしましょう。

② 正しい汚物処理の仕方

これから日々に日に寒くなつ
てきますが、早朝は運動に適
した時間帯ではありません。
自律神経系の働きが良くなり、
気温も多少上がってくる午前
10時すぎ、あるいは午後2時
すぎなどがよいのです。健康
に自信があつても次のような
ことに留意しましょう。

○空腹のまま出かけるのでは
なく、消化のよいものを少し
食べて出かける。

○寒い日は、手袋、靴下、帽子
子、マフラー、ウインドブレ
ーカーなどを身につけ、適宜、
体温に合わせて、着脱する。

○膝の屈伸や全身のストレッ
チなど、ウォーミングアップ
を行ってから歩き出す。

○悪天候のときは、無理をし
ない。

12月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
2日(金)	リハビリ学級	脳卒中後遺症等 ある方	保健 センター	午前11時～ 午後3時
5日(月)	ボランティア授業 生ワクチン投与	乳児をもつ保護者	保健 センター	午後1時30分～ 2時受付
6日(火) 20日(火)	妊娠相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な 妊娠	保健 センター	午前8時40分～ 午前11時30分受付
7日(水)	介護予防教室	浦大町地区高齢者	高 齢 コミュニティ センター	午後2時～ 3時30分
9日(金)	2歳児歯科教室	平成15年1月～ 平成15年6月生	保健 センター	午後1時～ 1時20分受付
19日(月)	乳児健康診査	平成17年1月生 平成17年4月生 平成17年8月生	保健 センター	午後1時～ 1時30分受付

国民健康保険者別医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成17年9月分)

(単位:円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全體(平均)
八郎潟町	16,677	27,420	67,397	32,985
医療園内 (南秋・秋田・男鹿)	19,166	32,329	68,985	36,011
秋田県	18,164	31,054	59,642	32,457

年々増えています。

ノロウイルスは簡単に死な
ないウイルスで、アルコールなど
で殺すことはできません。石け
んと流水で手からウイルスを洗
い流すのが一番効果的です。ま
た、症状が現れていないともノ
ロウイルスを持っている人はい
ます。手洗いは常日頃からよく

感染経路を断つ
感染者のせき、くしゃみなど
に食事 しつかり禁煙 5にク
スリ」でした。糖尿病をはじめ
とした生活習慣病の予防のため
自分の食事や運動に気をつけよ
うという機運が高まってきてお
ります。次のように注意しまし
ょ。

2. 抵抗力をつける
体力や抵抗力があればインフ
ルエンザにかかり眠りにくくなりま
す。十分な栄養と睡眠を心がけ、
どのように放出されたウイル
スを、鼻腔や気管など気道に
吸飲することにより感染しま
す。また、空気が乾燥すると、
どの粘膜の防御機能が低下
してウイルスに感染しやすく

さいます。
ワクチンを体内に入れるこ
とにによってウイルスや細菌などに
対する抗体をつくって感染を防



国民年金 ハッピーチャンコーナー

老齢年金の「裁定請求書」 を事前送付しています

年金の請求を行

う方の利便性の向上や請求漏れの防

止、年金相談業務の効率化及び簡素化を図るため、年金加入記録などをあらかじめ印字し

た「裁定請求書」を老齢年金支給開始年齢到達の3ヶ月前の方に送付しています。

○対象者は…

60歳の3ヶ月前

に送付される方

昭和21年1月2日以後生まれ、老齢基礎年金の受給要件が確認でき、厚生年金・船員保険の加入期間が12ヶ月以上ある(60歳で受給権が発生する方)※60歳後に受給権が発生する方や、老齢基礎年金の受給要件が確認できない方には、「裁定請求書」が送付されます。

○問い合わせ先

秋田社会保険事務所・総合相談室
☎ 865-2379

農業委員会 委員選挙人名簿の登録申請を

◆申請方法◆

申請書は各地区の生産組合長を通じて12月末日までに配布しますので、必要事項を記入のし

方。※特別支給の老齢厚生年金の受給権者は、65歳に到達する月の初めにハガキ形式の裁定請求書が送付されます。必要事項を記入し、お住まいの市町村長か

ら証明を受けて、社会保険業務センターへ提出します)

◆申請資格者◆

平成18年3月31日現在満20歳以上の方で

○問い合わせ先
八郎潟町農業委員会
☎ 875-5803

①10アール以上の農地を耕作している方(世帯主)

②年間60日以上耕作に従事している配偶者、または同居の親族

※なお、申請書を提出しなければ登録されません。

駐在所だより

八郎潟駐在所
☎ 875-2045
真坂駐在所
☎ 875-2550



○問い合わせ先
八郎潟町農業委員会
☎ 875-5803

川柳

文芸紹介

八郎潟吟社

平成17年 年末の交通安全県民総ぐるみ運動 12月11日(火)~20日(火)

運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の徹底追放
- スリップによる交通事故防止



秋田県交通安全対策協議会

不器用も愛想よくて
慕われる 寒月 暗算が得意で何時も
玄海の波の想さまを
今思う 言で居る 丸味です
農文化ぜんぜん古里は
さまざまがわり 草風 一
ぜんぜんに似合わぬ
夫婦子沢山 七習
止め得ぬ時の流れや
ちる紅葉 杉山居

梅香

朝夕は傘寿の寒さ
身に心ふる 鳥人

川柳

随想録

3

「歳月人を待たず」



町長 土橋 多喜夫



今年も余すところ一ヶ月となりました。今年はお陰様で災害もなく終わろうとしています。

さて、皆さんはどうでしょうか。月日の過ぎるのは本当早く、「光陰矢の如し」とか「光陰夢の如し」という言葉の通りではないでしょうか。子供の頃は、一日も一年も長かったような気がいたします。

過ぎ去ったことは再び到来しないのが人間の生涯です。

人間は老少・不定です。人間は若者より先に死ぬとは限らず、誰でもいつ死を迎えるかもしれません。また、生老病死という過程を経て一生を全うするわけです。

(繪) 安田敏雄

入札の結果

11/15

11/15

11/15

八郎潟町公共下水道事業管
渠実施設計業務委託

字蒲沼上草根地内
セントラルコンサルタント㈱

一日市幹線道路維持舗装工事
東北文社秋田営業所

H17.11.17
H18.2.20
H18.3.20

11月より徴収体制強化

役場内に「町税ほか収納特別対策本部」を設置

～職員全員での徴収を実施～

本町は町村合併でなく単独町として自立の道をあゆむことになり、自立計画では平成20年度までおりまつた財政難に直面しております。町の自立財源は、税収・使用料収入が重要な財源となります。税収・使用料収入が重要な財源となります。税収・介護保険料・水道料金・下水道使用料、自立財源の確保において、現状としては大変厳しく税収・使用料などの滞納者が増えております。

このため、町は税収・使用料収入の収納率をあげるとともに、滞納者の滞納整理を実施し、本町財政健全化に寄与することを目指して、「町税ほか収納特別対策本部」を設置いたしました。

○町税・水道料金ほか使用料などは、町民の皆様が自主的に納入しています。毎月々に計画的に納付されている方、未だに未納されている方々へ、今後、早急に、金額、一部、定期の方は計画的に納入して下さるようお願いします。

設置期間は平成17年3月31日までの施行。

○実施する滞納整理は、町税(町県民税・固定資産税・軽自動車税、法人税、その他の町税)・国民健康保険税・介護保険料・水道料金・下水道使用料、住宅使用料となっています。

区分	事故件数			前年同期順位	順位
	酒酔い	酒気帯び	負傷		
10月中	0	0	0	0	6
10月までの累計	0	6	0	0	19

※飲酒運転による違反（酒酔い・酒気帯び）は1件1点
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。

平成17年 飲酒運転追放等の競争実施中

八郎潟町の順位（10月末）

全 県（29市町村中）10月末19位
男鹿・潟上・南秋（6市町村中）10月末3位

人権相談日のお知らせ

12月4日から10日は「人権週間」です。

本町担当の人権擁護委員が人権のなやみについて、その解決を促進してくれます。

秋の人権週間にちなんで、次日程で相談所を開きます。

相談は無料で、秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

○日時 12月5日(月)

午前10時～午後3時

○場所 一日市コミュニティーセンター

防災センター

※町の人権擁護委員は次の方々です。
北嶋雄一さん・須田秀温さん
小川文子さん

○申込及び問い合わせ先
町中央児童館
875-3505

第26回秋田大学吹奏楽団
記念定期演奏会のお知らせ

○日時 12月10日(土)

午後2時開演

○場所 秋田県民会館

○入場料 400円
(小学生以下無料)
当日券も販売いたします。

○問い合わせ先

秋田大学吹奏楽団
副団長 泉直志
090-7796-9503

中央児童館 クリスマス会

サンタクロースがやってきて、歌やゲームも楽しめます。

○日時 12月10日(土)

午後1時～4時

○場所 町中央児童館
(受付は12時30分から)

○参加費 300円
先着60名

○募集人員 小学生以下は保護者同伴でお願いします。

※中央児童館に申込書をおいていますので、参加費を添えて申し込みでください。

○申込及び問い合わせ先
町中央児童館
875-3505

12月14日まで申し込みください。

○申込及び問い合わせ先
(電話・FAX可)
秋田地域振興局福祉環境部
健康予防課 健康増進班
855-5170
855-5160

心の健康づくり・
自殺予防公開
セミナーのお知らせ

○日時 12月18日(日)

午後1時30分～4時30分

役場直通電話番号・メールアドレス

- 役場代表 ☎875-5800
- ◆総務課 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆産業課 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆出納室 ☎875-5804
suitoushi@town.hachirogata.akita.jp
- ◆町民生活課
(戸籍係) ☎875-5805
(町民生活係) ☎875-5806
tyounin@town.hachirogata.akita.jp
- ◆税務課 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆福祉保健課
(国民健康保険係) ☎875-5808
(福祉係) ☎875-5813
fukushi@town.hachirogata.akita.jp
- ◆建設課 ☎875-5809
kensetu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.akita.jp
- ◆水道課 ☎875-5811
suidou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆教育委員会 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.akita.jp
- ◆農村環境改善センター
(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.akita.jp
- ◆保健センター ☎875-2800
hokkensenta@town.hachirogata.akita.jp
- ◆オリエンピック記念会館
(社会体育・スポーツ) ☎875-5500

平成17年工業統計調査

製造事業所の皆さんへ
統計調査にご協力ください

講演「うつ病の早期発見・
早期治療の大切さ」

講師 慶應義塾大学
保健管理センター
教授 大野裕氏

講演「マスクからみた
自殺の問題とその予防」

講師 朝日新聞千葉支局
次長 高橋康弘氏

調査の実施にあたっては、平成17年12月から平成18年1月にかけて調査員がお伺いします。

31日現在で行います。
平成17年工業統計調査を12月

申込み 無料

12月14日まで申し込みください。

○申込及び問い合わせ先
経済産業省・秋田県・八郎潟町
役場総務課統計担当
875-5801

心の健康づくり・
自殺予防公開
セミナーのお知らせ

○日時 12月18日(日)

午後1時30分～4時30分

○申込及び問い合わせ先
秋田地域振興局福祉環境部
健康予防課 健康増進班
855-5170
855-5160

福祉のあらゆる 分野の相談窓口

秋田県福祉相談センターでは、
福祉のあらゆる分野の相談に応じ、困りごとなどの解決のお手伝いをします。

高齢者の方の生活や福祉のこと
と
身体、知的、精神の障害についてのこと

子供のしつけや発達のこと
女性の方の悩みごと
ストレス等の心の健康のこと

開設日 毎日(年末年始を除く)

開設時間 平日 午前8時30分～午後7時
土日祝日 午前10時～午後6時30分



戸籍だより

(10月届出分)

◎健やかに

- 9・22 伊藤 丹奈 (にな)
(勇一・操) 18区 女
10・14 土橋 大和 (やまと)
(和彦・千佳) 34区 男
10・25 小綱 美優 (みゆ)
(正治・恵美子) 26区 女

◎ご結婚おめでとう

- 10・1 (畠山 荘輝) 八郎潟町
(篠村 美晴) 秋田市
10・20 (小玉 広宣) 八郎潟町
(工藤ひとみ) 八郎潟町
10・23 (伊藤 宏平) 八郎潟町
(太田 舞) 秋田市

◎ご冥福をお祈りします

- 10・20 小玉喜一郎 (81歳) 18区
10・22 北嶋英治郎 (93歳) 22区
10・23 小野忠一郎 (87歳) 8区
10・25 渡部 トミ (95歳) 17区
10・29 伊藤ヨシエ (91歳) 6区
10・30 北嶋マリ子 (47歳) 22区

町のミニ統計 (10月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,347人	(-7人)	(-56人)
女	3,866人	(+1人)	(-38人)
計	7,213人	(-6人)	(-94人)

◇世帯数

2,484戸 (+4戸) (+17戸)

※住民基本台帳

- ◇出生 3人 (31人) [32人]
◇結婚 3組 (14組) [23組]
◇死亡 6人 (72人) [68人]
※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

- 物損事故 7件 (84件) [58件]
人身事故 2件 (22件) [25件]
※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

所在地
秋田市中通 二丁目1—51
(明徳館ビル1階)

E-mail
fukushi@pref.akita.lg.jp

福社相談ダイヤル
☎ 8331-2940
8331-2306

(場所によっては、近隣の消防本部へつながる場合があります。)
ご注意くださいるようお願いします。

通報する場合は、次のことに

携帯による119番
通報の受信方法変更
について

今まで携帯電話からの119番通報は、能代地区消防本部で受信し各管轄の消防本部へ転送されていましたが、12月7日からは湯上市天王地区は男鹿地区消防本部、湯上市昭和地区、飯田川地区、井川町、八郎潟町は湖東地区消防本部で直接受信します。

☎ 874-2420

◎募集員員 48人
◎募集期限 12月28日 (水)まで
◎任期 平成18年4月～平成19年3月
◎内 容 アンケートへの回答、国有林モニターミーティングなど
◎問い合わせ先 東北森林管理局 国有林七三タリ係
☎ 836-2274

東北森林管理局では、国有林の管理・經營に皆さんのお声を役立てていくため、モニターを募集しています。

誰でも気軽に安心して相談できます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

平成18年度「国有林モニターリー」の募集

心配ごと相談所の開設

◆預約状況
(平成17年11月17日現在)

善 意



◎問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎ 875-3871
生活相談室

10・28	匿名希望	金 30,000円
10・25	香典返し (亡母 ミエさん)	金 100,000円
11・1	1区 小柳 ノリ様	金 10,000円
11・8	香典返し (亡夫 清之助さん)	金 30,000円
11・14	香典返し (元井 澄夫さん)	金 20,000円
11・16	香典返し (元井 澄夫さん)	金 50,000円
	匿名希望	くつ下カバ 20足

八郎潟町社会福祉協議会

ふるさと散歩

No.215

昭和10年頃の一日市尋常高等学校の話（7）

さて、三年生も終りごろ、落第の噂が広がった事がある。勉強出来ね童たきや落第ならだ。落第つて何の事だか知らないし、何處そこの爺爺たちだけや学校さ歩いてだ時落第した事あるし、とか、落第せば三年生もう一回歩がねばやしがね、なんて言つたのも昔の事だつて言われても、家のお父がて叱られたと思えば怖かつた。そんな事もなく、通信簿を渡されたのを、優等の賞品でも貰つたような気持ちで嬉しく家へ帰つた。家人の人たちは誰も、何にも言わなかつた。家人の人たちは、体が弱くて、何回も医者に見放された子が、まずは無事に怪我もなく三年生を修了した事を安堵してくれたと思います。

そして四年生になりました。

四年生になつたら、学校は大騒動が始まりました。私たちのクラスは一大騒動が开始了。他のクラスは全部A組、B組と生徒が半分ずつに分けられたのです。私たちのクラスの父兄は関心を持つてないようでした。最初は甲組、乙組がわかりやすいと言う人と、乙組甲組には勉強の出来る成績の良い子ばかり集め、乙組は成績の悪い子ばかりに長いなど、とか、A組、B組では年寄りには、わりにいく等と、今思えば、わいのない事が毎晩話し合われ、A組、B組と決まつたそうです。そうして教室の割り振りは案外早くききました。どうです、まだ大変な事ありました。全教室の机と椅子を全部、体操場に集めたのです。それは子供たちだけで運ばされました。特に二階からの運搬が大変であつたでしよう。どの子も、どの子もみんな足を怪我したようでした。特に体の弱い子が怪我をしたようで、町民からの非難は大変であったが臭い物には蓋をつましたのでしよう。

ところで、体操場に集められた机と椅子は高いのと低いのに分けられ、何年生の教室には高いのが何個中位の何個と配分するつもりで始めた仕事でしたが、そう簡単に出来ませんでした。何しろ、何十年もかかつて貰いたい物です。高さにしても、寸法の物は一つも無いと言つても過言ではないような状態で、この計画は最初立案した時から少し変でした。子供の私たちには気が付きませんでしたが、大変な誤算があったのです。学校で一番広い場所は確かに体操場ですが、全校生徒が一番狭い場所でも、ぎりぎりの広さしかない場所なのです。その場所には机と椅子は並ばないです。今の机はしっかりと立つ立派な子供たちだから、しっかりと勉強しなさいよとて言って教えて

れ、脚は、くるりと曲げた金属のパイプ製で、地震の時は子供が下に入れるし、椅子だつてパイプ製で、スツボリ机の下に入りますが、昔の机は杉の木で、左右は四本の柱で支え、四本の柱は、ぐらぐら動かないように四本の横木で繋がっているので、机は机のままで、半分も潜つて行かないのです。その机と椅子が体操場の事だつて言つたのです。先生も気が付きました。最後の手段です。机や椅子を体操場の片方に積み上げる事でした。これも上級生の手によつてです。今年は九百人近い生徒数、ここ四、五年で千人になる。県内で最も多くの指に入る大きな学校になると云う心意気がこもる大冒險を涙を見せずにやらせました。先生たちにも子供たちの辛さが、口では言わなくて分かつてありました。今日はここまで、自分の力でやつたのでしよう。「よし、今日はここまで、自分の力でやつたのでしよう。それでも、机と椅子で千五六十個も有らんだものの大変な作業であった。

子供たちが帰つてから先生たちで、机と椅子をどう仕分けるか、話し合われた事でしよう。次の日、学校に行つたら体操場には、器材所で板を換いた時に出た側面に大きな間に切った物と白墨がいつぱり置いてありました。高等科の生徒ら一人かが、その棒を机にあてて印をつけ歩きます。先生が、「この机何ぼ、この教室で、一年生、三年生はこの椅子持つて畠山先生の後さついて行け。」とがつて、指図して運搬車に乗つたのです。それでも、机と椅子で千五六十個も有らんだものの大変な作業であった。

それが出来た頃であったべが、仕事の前であつた頃が、おら方の教室で新しい男の先生が来た。黒い服を着て、眼鏡を掛けで、目くがきらきらで、少し瘦せて、だらーんがひがら知らぬてが。ひがらで、鶴鳴背が高く、恥を恐いで、赤がみで、とえん先生であつた。

ふれあい

12月の行事予定

- | | | |
|--------|---------------------------------|-----------------|
| 26日（月） | 冬季休業 | ・幼稚園
（～1/13） |
| | ・小学校
（～1/12） | |
| | ・中学校
（～1/15） | |
| 28日（水） | ・官庁仕事納め | 文・一日市II嶋崎 利雄 |
| 1月 | ・一日市裸参り
1日（日） 消防出初式
4日（水） | |

▼今年も残すところ1ヶ月となりました。白いものが降る季節となり、雪が風邪などなどたくさんの季節ではないでござんね。毎年、この時期になると、今年もまたまたなる事です。振返つてみると、いかにも今年は、1年間、あります。町庁報がつてます。今年最後の広報です。町長よりがつてます。町長よりがつてます。まことに、意ををお寄せします。

けるたて、勉強の出来る子は折りり數えるだけ。俺をはじめ大半の童たきは、右向けてば左向く童を見えたかも知れぬ。んだて、無理も無い訳だ。俺は後から判つたども、先生は日市小学校来る前は、船川小学校にいたども、その頃は、川も土崎も港だらけだ。学校も良くて、教育させたいした力入れでえるんだ。それだが、童たも勉強がたいした出来たし、そうゆう所の出来的る童だと、一日市の童たと比べれば、残念ながら一日市は見劣りする訳だ。特に俺のクラスは言つては悪いども、俺らみたいな身も頭も悪い出来損ないうる大冒険を涙を見せずにやらせました。先生たちはそのまま、口では言わなくて分かつて、先生は最後の切り札を出しました。これによつて、私どもの学力は目に見えて上がりつて来たのです。（つづく）